

六郷特別出張所管内	
人口	男 35,023人
	女 33,488人
	計 68,511人
世帯数	35,553世帯
令和2年2月1日現在	

# 六郷わがまち

発行：地域力推進六郷地区委員会  
 編集：「六郷わがまち」編集委員会  
 事務局：大田区六郷特別出張所  
 〒144-0055 大田区仲六郷二丁目44番11号  
 電話 03(3732)4885  
 FAX 03(3735)6249

六郷わがまち

検索

## いよいよ東京2020大会開幕！

56年前、日本で初めて20競技で開催されたオリンピック。その時、聖火ランナーを沿道で応援、国立競技場で観戦、テレビに釘付けになったりと日本中が沸き立ちました。首都高速道路、新幹線、オリンピック競技場など、東京の環境も著しい発展がありました。今回のオリンピックは33競技339種目、パラリンピックが22競技539種目と史上最多となります。どれを応援するか迷ってしまいますね。

また国内を始め、世界各国から大勢の人々が集まります。すべての方々  
 に気持ちよく、楽しんでいただきたいですね。

ヘルプマーク、マタニティマーク、白杖等々援助の必要を示すマークや  
 ロゴも覚えて、『お・も・て・な・し!!』



身体障害者マーク

## 盛り上がっています！

### 大田区から東京2020大会

#### 内定第一号選手決定！

#### 大田の星☆高田千明選手

昨年ドバイで開催された世界パラ陸上選手権・女子走り幅跳び全盲クラスで4m69の日本新記録を出した大田区出身のママさんアスリートです。東京パラリンピックで息子に日本一のママを見せることを目標に育児と仕事とトレーニングに奮闘の日々です。



金メダルに向かって全力ジャンプ

### 大田区でホッケーが開催

男子が「サムライジャパン」、女子が「さくらジャパン」の愛称で知られる日本代表とともに東京2020大会への出場が決まっております。昨年8月には大井ホッケー競技場が完成しました。

令和元年11月2日から3日にかけて開催された「OTAふれあいフェスタ」では、オリンピックの松原尚子さんによるホッケーの体験会があり、大いに盛り上がっていました。



楽しそうにスティック振るこども達



### 本物の聖火台に

感激！

「铸件のまち・川口」駅前キュポ・ラ広場に、この地で製造された当時の聖火台が化粧直しされ、61年ぶりに里帰り。3月末まで展示されています。上部の横線は参加国・地域の数、下部の波模様は太平洋を表しているそうです。大手企業が断る中、納期三か月で铸件師鈴木親子が製作しました。展示後は、最終的に国立競技場の東側ゲートの正面に設置されます。



H2.1m×φ2.1m、4t、铸件製

**東京五輪音頭ー2020ー**

『東京五輪音頭』は前回の五輪大会以来、地元の盆踊りで今も踊られています。

今回パラリンピックの要素を付加し、歌詞と振付をリメイクした『東京五輪音頭ー2020ー』ができました。こちらにも永く踊り続けられることを祈ります。



昨年の六郷ふれあいフェスタの様子



# トピックス

## 第69回大田区 子どもガーデンパーティー (六郷会場)

日時：令和2年4月26日(日)  
10時～15時  
会場：多摩川緑地区民広場  
(雨天時：六郷文化センター・  
高畑小学校)



昨年のガーデンパーティーの様子

## 第59回 長崎ハタ揚げ大会in東京

日時：令和2年4月29日(水・祝)  
9時半～14時半  
会場：多摩川緑地区民広場  
主催：長崎ビードロ会(長崎市人会)

**お詫び**

前号第79号おもて面におきまして、出村駅が昭和二十年空襲で焼け復旧せず廃駅となった理由の一つとして、駅を利用していた「東京計器」が機能を停止し利用客が減ったためと記しました。「東京計器」は現在も営業しております。読者に誤解を与えるような表現をいたしました事、お詫び申し上げます。

### 助け合いのしるし・ヘルプマーク

東京都福祉保健局からの提唱で、「他者からは分かりにくい身体の内部障害や病気、義足、人工関節などを使用していることを周囲の方に知らせ、援助や配慮を得やすくする」ことを目的として利用配布されているマークです。

たくさん種類がありますが、見かけることはあってもそれが何を意味するのか認知されていないのが現状です。この機会に覚えて、あなたの助けが必要とされた時には、勇気を持って手を差し伸べたいですね。

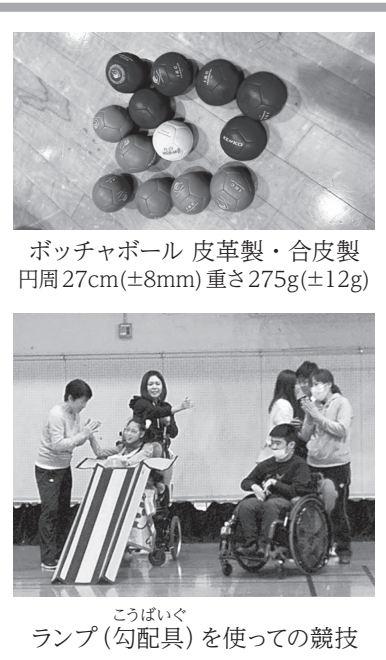


### 編集後記

五輪に向け、私達は支援学校のポッチャ競技を見学し、皆さんの前向きさを実感しました。たくさんアスリートが日々汗を流し、金メダルを目指しています。代表権を勝ち取った高田選手の努力はどれほどだったでしょう！

旧聖火台の取材では、大手企業が断る中、命がけで製作した姿に、六郷地域でものづくりの心で励んでいる人たちの心意気を思い浮かべました。これまで以上に五輪を身近に感じ、7月の開催が楽しみになりました。

植松(南二団地)・大森(東三)・及川(宮本)・大泉(西一)



ポッチャボール 皮革製・合皮製  
円周27cm(±8mm)重さ275g(±12g)

こうばいぐ  
ランプ(勾配具)を使っの競技

ポッチャは、ヨーロッパが発祥の地で、脳性麻痺などにより運動機能に障害のある競技者向けに考案されたスポーツです。

ジャックボール(的)と呼ばれる白ボールに赤・青各6球ずつのボールを投げたり転がしたりして、いかに的に近づけるかを競い、近くにあるボールの数と距離で、勝敗を決定します。少しカーリングに似てますね。

ボールを投げるのが難しい選手は、自分の意思をアシスタントに伝えれば、ランプ等補助具を使って競技ができます。

また、公式戦では、アシスタントも選手と同じメダルをもらえます。

障がい者向けのスポーツとして考案されましたが、子どもからシニアまで一緒に気軽に行ける競技です。

昨年11月27日、都立城南特別支援学校へポッチャ競技を行う交流学习授業を見に行ってきました。南六郷中学校の生徒33人、支援学校の生徒19人の競技を初めて見ました。

健常者と障がい者が一緒になって行う様子はとても盛り上がり、中学生の初めのぎこちなさはいつのまにかなくなっていました。

そこで、指導している先生から話を伺いました。

**Q** ポッチャを取り組み始めたきっかけは？

**A** 体験会及び講演会(リオパラ廣瀬隆喜選手)をしたのがきっかけ。

**Q** 指導の仕方は？

**A** ポッチャボールを使つて的の中に入れる活動から、正式なルールに沿って競技するまで、個々の児童・生徒に合わせた指導を体育の授業で行っている。

**Q** 目指していること

**A** 児童生徒一人一人がポッチャに関わり親しめるようにする。自己を肯定し自らの目標をもってベストを目指すこと。体力の向上と生涯スポーツの推進。

先生方の丁寧な指導に感激し、スポーツとは、身体能力を発達させると共に、人と人との心を和ませしてくれる素晴らしいものと感動しました。



# 『ポッチャ』を 知っていますか？

東京パラリンピックの種目であるポッチャが、身近ですに取り入れられているのを知り、今回取材しました。前回大会後、社会のバリアフリー化も進み、障がい者に対する考え方も大きく変わってきています。

今回の東京2020大会は、様々な障害を持つ人への理解を深め、共生社会を目指すきっかけになるのでは…。